富士電機製PLC 制御盤の更新



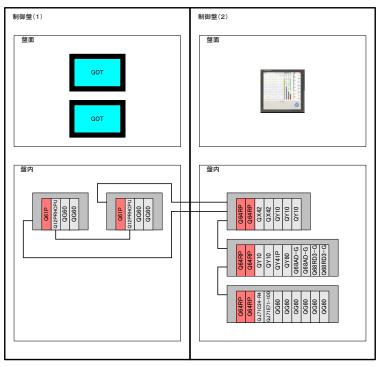
食品メーカーの充填制御用制御盤の老朽化に伴い、制御盤を更新すると共に、他社メーカーのコントローラで構成されている機器を三菱電機製品(PLC、GOT)に統一することで、信頼性、操作性、メンテナンス性の向上を図る。

【導入目的】

- 1. 盤面のハードスイッチとランプの状態表示、原料投入量の設定をGOTで行うようにする。
- 2. GOTを2台設置することで、片側に異常が発生しても、操作可能にする。 また、それぞれのGOTで個別操作、同一操作を可能にする。
- 3. 上位パソコンからPLCへ生産指示データの書込みや生産結果の確認を行う。

Point!

- 1. 基本システムの二重化
 - 制御系で故障が発生した場合でも、待機系に制御が切替り、継続運転が可能です。
 - ・二重化システムの増設ベース装着のユニットが故障しても、オンラインで ユニットを交換することが可能です。
 - 1 台の電源が故障した場合、もう1台の電源が故障した電源の肩代わりをします。 オンラインで電源ユニットを交換することが可能です。
- 2. 盤面ハードスイッチやランプをGOTに集約することで、メンテナンスが容易となります。





請負範囲

【調査】

1. 既設配線の調査

【工事】

- 1. 既設制御盤の撤去
- 2. 制御盤の設計、製作、設置

【調整】

- 1. システム設計
- 2. PLC、GOTのソフト製作
- 3. 現地調整

使用機器

1. 三菱電機製PLC、GOT